



## 所長挨拶 ニュースレター創刊号発行にあたって



ここに小学校英語教育センター「ニュースレター」創刊号(秋号)を発行いたします。

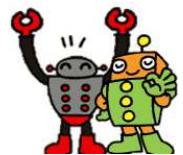
鳴門教育大学は、学校教育の枠組みの中での英語教育をめぐる様々な動向に呼応しながら、将来の小学校での英語教育を予測して、平成17年4月に全国の国立大学法人に先駆けて鳴門教育大学小学校英語教育センターを開設いたしました。開設当初の目的は、「カリキュラム開発分野」と「研修・支援プログラム開発分野」を置き、楽しく学ぶ英語好きの子どもたちを育てるために、小学校英語教育に関する研究と学校現場への実践サポートを実施することでした。これら2つの分野をとおして、小学校英語教育に関する研究と学校教育現場への支援をおこなってきました。現在では、小学校英語教育センターの本務は、「研修」、「研究」、及び「教育支援」の3つの柱で構成されております。研修面では、センター専任教員が各地の研修会場や学校に出向き、依頼されたテーマで行う「お遍路型研修」を継続しています。研究面では、海外の小学校英語教育調査、教材開発、小・中接続カリキュラム、及び指導から評価までの研究に取り組んでいます。教育支援面では、英語教育に関する指導助言、e-learningコンテンツの公開、及び教材・絵本データベースからの無料貸し出し等を実施しています。

平成32年度の小学校高学年での英語の教科化、及び中学年での外国語活動の実施に向けて、本学小学校英語教育センターの役割は益々増大していくことでしょう。当然、小学校英語教育が効果的で円滑に推進されるようにするためには、最新情報を発信できる小学校英語教育センターになる必要があると考えております。また、小学校英語教育センターが地域に根ざして、地域に愛されて、地域に発信できるようにしていきます。そして、その発信の一つの方法としてニュースレターを発行することとなりました。

ニュースレターが小学校英語教育を推進する上で役立つような情報を提供できれば、小学校英語教育センターが先進的に日本の小学校英語教育の発展に寄与することになるであろうと確信しております。まずは、ニュースレターを季刊で発行していきますので、末永くおつきあいください。

また、お気づきの点がありましたら、忌憚のないご意見・ご批判をお聞かせいただければ幸いに存じます。

鳴門教育大学小学校英語教育センター所長 石濱博之



## ABC 出張型研修(石井町 浦庄小学校)

徳島県石井町立浦庄小学校からお遍路型研修の依頼があり、平成27年6月18日、1時間30分の教員研修を実施しました。前半の1時間は、外国語活動の授業をどのような組み立てていくとよいかについての講義をしました。具体的に、外国語活動の授業を組み立てる場合、4時間の単元構成を考えながら「授業の固定化」をする意義について講義をしました。後半30分で、その講義に基づくワークショップを実施しました。参加教員と共に、類推をさせるために「モデルの提示」のスキットや各種活動方法を共有しました。

早速、研修で示した内容を外国語活動の授業で活用したという報告をいただきました。(石濱担当)

